

令和2年度シラバス (外国語)

学番41 新潟県立見附高等学校

教科(科目)	外国語(コミュニケーション英語I)	単位数	4単位	学年	1学年(必修)
使用教科書	Revised BIG DIPPER English Communication I (数研出版)				
副教材等	ベーシックノート、ワークブック、生徒用CD(数研出版)、ラーナーズ高校英語(数研出版) Hyper Listening 3 <sup>rd</sup> Edition Introductory (桐原書店)				

1 学習目標

英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。

2 指導の重点

- ・家庭学習習慣の定着を図る。
- ・様々なテーマの英語を読んだり聞いたりして、異文化理解に積極的に取り組む。
- ・平易な英語を正しく理解し、聞き手にきちんと伝わるように自信を持って英語を音読することができる。

3 学習計画

月	単元名	教材	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	(課題考査)				①授業への 取り組み
	Lesson 1	High School Life at Home and Abroad	◆日本と外国の高校生活の違いについて知る。 [現在形、過去形、未来を表す表現、現在進行形、過去進行形]	9	②定期考査
5	Lesson 2	Giant Pandas: Everyone's Favorite	◆パンダの生態やパンダを取り巻く環境について知る。 [SVC、SVO、不定詞(名詞用法、形容詞用法、副詞用法)]	9	③課題考査
	中間考査			1	④小テスト
6	Lesson 3	Yanase Takashi: The Creator of Anpanman	◆自分の好きなマンガなどについて表現できるようにする。 [受動態、SVOO,SVOC,SVO]	10	⑤ <sup>パ</sup> フォーマンス テスト
	Lesson 4	The History of the Telephone	◆携帯電話の変遷やメリット/デメリットを知る。 [現在完了、関係代名詞、SVO(=that節)]	10	⑥リスニング テスト
7	期末考査			1	⑦課題の 提出状況
8					
9	課題考査			1	①授業への 取り組み
	Lesson 5	Universal Design: Why Is It Important for You?	◆ユニバーサルデザインの製品や設備について知る。 [形式主語、比較(原級、比較級、最上級)]	14	②定期考査
10	Lesson 6	J.K.Rowling: Everyone Has Hidden Power	◆作者が作品に込めた思いを知る。 [would/used to、過去完了、SVO+to 不定詞]	14	③課題考査
	中間考査			1	④小テスト
11	Lesson 7	The Bicycle: An Old Friend and a New Friend	◆自転車のメリット、問題点とその解決策を考える。 [分詞構文(現在分詞)、SVOC(C=現在分詞、原形不定詞)]	14	⑤ <sup>パ</sup> フォーマンス テスト
	Lesson 8	From Child to Adult: When Do You Change?	◆未成年と成人の違いを考える。 [関係副詞(when,where)、形式主語、つなぎ表現]	14	⑥リスニング テスト
12	期末考査			1	⑦課題の 提出状況
1					

	課題考査			1	①授業への 取り組み
	Lesson9	Food Miles: Where Does Our Food Come From ?	◆フードマイルから日本の輸出入の現状を知る。 [助動詞を含む受動態、関係副詞(how,why)、仮定法過去]	14	②定期考査 ③課題考査
2	Lesson 10	Logical Thinking: A Skill for World-class Players	◆スポーツを通して論理的思考を身に付ける。 [間接疑問、関係代名詞(what)、強調構文、one,another,other]	15	④小テスト ⑤パフォーマンス テスト
	学年末考査			1	⑥リスニング テスト
3	Reading	The Best Christmas Present in the World	◆比較的長い文章を読んで、クリスマスの習慣などから英語の小説を楽しませ。	10	⑦課題の 提出状況

計 140時間 (50分授業)

#### 4 課題・提出物等

- ・各レッスン終了後、語いや表現に関する小テストを実施する。
- ・定期考査毎に授業ノートを回収して、学習状況の確認をする。
- ・定期的リスニングテストを実施する。
- ・定期的パフォーマンステスト（スピーキングやライティング等）を実施する。
- ・長期休業中に課題を与え、課題考査を実施する。

#### 5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての 知識・理解
コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
以上の観点を踏まえ、①授業への取り組み、②定期考査、③課題考査、④小テスト、⑤パフォーマンステスト、⑥リスニングテスト、および⑦課題の提出状況などを総合的に判断して評価を行う。			